

SFTSに関する全国アンケート調査実施の趣意書

公益社団法人 宮城県獣医師会様 御中

謹啓

平素より地域獣医療の発展ならびに小動物臨床の充実にご尽力されておりますことに、心より敬意を表します。

このたび、伴侶動物診療施設におけるSFTS(重症熱性血小板減少症候群)への認識および診療対応の実態を把握することを目的として、全国の開業動物病院院長を対象とした無記名アンケート調査を実施いたします。

本調査は、各動物病院の対応の良し悪しを評価するものではありません。SFTSに対する現場の認識、疑い症例への対応、感染対策、検査や入院・通院管理、地域内での情報共有体制等の現状を把握し、今後のSFTS対策および獣医療従事者の安全確保に資する資料とすることを目的としています。

回答は任意・匿名で行い、個々の動物病院名や回答者が特定される形で公表することはありません。得られた結果は、統計的に集計し、学会発表、論文投稿、獣医師向け啓発資料等に使用する場合があります。

また、本調査は当方が実施する学術目的の調査であり、貴会に調査主体としての責任をお願いするものではありません。会員の先生方への周知についてご協力をお願いするものです。

つきましては、下記URLおよびQRコードより設問内容をご確認のうえ、貴会会員の小動物診療施設、特に開業動物病院院長の先生方への周知についてご検討いただけますと幸いです。

何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

【調査名】 SFTSに関する開業獣医師の意識と診療対応に関する全国アンケート調査

【対象】 小動物診療を行う開業動物病院の院長または管理責任者

【方法】 Googleフォームによる無記名アンケート

【回答期限】 令和8年7月11日(土)

【所要時間】 約5～7分

【URL】 <https://forms.gle/Y6ZVCFhWgs6zzQC79>

【QRコード】

【問い合わせ先】 シラナガ動物病院 白永 伸行

E-mail : shiranaga@icloud.com

